利 用 報告書

課題名(英文名)	地質データの解析と集積に関する研究
	Study on Analysis and Accumulation of Geological Data
利用者名	西脇 二一

1. 研究目的•内容

地質学データの特性の解明とその地質学的問題への応用を目的として、地質学分野の各種データ 分析法および管理方法について研究する。

2. 研究方法・計算方法

汎用データベースソフトを用いて各種データベースを構築し、SPSSを中心とする汎用統計パッケージなどを用いて、各種の統計解析を行った。また、EXPIAによるリモセンデータの解析/図化を行って、その結果について地形・地質学的に考察を行った。一部のデータはFTPにより京都大型計算機センターのデータベースFAIRSに組み込んで公開すると共に、光華大学のサーバーを使ったWeb上での公開について検討した。

3. 研究成果

- 堆積岩に関するデータベースを調査し、その結果から堆積岩分類体系に関する予察的解析を行った。
- ・在日本脊椎動物化石標本の標本情報データベース(略称JAFOV)に、新規データの追加と既存 データの修正を行うと共に、画像データを追加するための検討を行った。
- 地理学専攻大学院生との共同研究として近畿地方の人工衛星データを用いた地形解析を行った。

4. 発表・出版実績または予定

Nishiwaki, N (2003) Review of Systematics in Sedimentary Petrolgy from Statistical and Mathematical View Points. Proc. IAMG 2003, Portsmouth, CD-ROM, Sec. 12, N1-6. Nishiwaki, N. (2003) Revision Of Systematic in Sedimentary Petrology. Proc. Mining Pribram Symp., Sec. Geoethics, pp. GA.5.1-6.

西脇二一ほか(2004)人工衛星データによる地形解析事例,その 2 。奈良大学総合研究所報,Na 12 (印刷中)。